

授業 コード	11064	科目名	社会学入門(留学生クラス)		担当者		飯嶋 香織		
		副題	日本事情		開講期	後期	単位数	2	DP対応
【授業概要】									
留学生を対象に日本の社会を理解を深めることが目的である。取り上げる内容は、おもに、日本の社会や政治の分野である。授業内容は日本の政治、文化などの例をあげて説明するので、これらを通じ出身国の政治体制や文化と比較して習得する。卒業後日本で就職することを想定して職業生活や社会生活に必要な日本に関する知識の習得が目的である。									
【到達目標】									
1.日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権および平和主義を基本原則としていることについて説明できる。 2.三権分立制度や日本の国会を中心とする民主政治のしくみを説明できる。 3.日本社会が抱えている課題について理解し、説明できる。									
【授業方法・計画】									
受講生が多数であることが予想されるため、講義形式が中心になる予定である。 動画や写真、テレビ映像、映画なども使って、解説していく予定である 受講生が少数の場合は、教室を出て神戸市内での見学を実施することも考えている。									
第1回	現代日本をとらえる見方や考え方								
第2回	日本国憲法の基本原則(1) 法と私たちの生活 人権の歴史								
第3回	日本国憲法の基本原則(3)基本的人権の尊重								
第4回	日本国憲法の基本原則(4) 国民主権と天皇 平和主義 憲法改正								
第5回	基本的人権の尊重(1) 平等権 自由権 社会権 参政権と国務請求権								
第6回	基本的人権の尊重(2) 新しい人権 国際社会における人権								
第7回	日本国憲法と基本的人権のまとめと中間テスト								
第8回	三権分立と国会のしくみ								
第9回	行政権をもつ内閣-内閣と議院内閣制								
第10回	裁判所と司法権								
第11回	地方自治と住民								
第12回	日本の教育システム								
第13回	日本の人口問題と公共政策								
第14回	グローバル化の中の日本								
【準備学習・復習】									
予習は、次回の講義で扱う教科書の部分をよく読み、分からない用語を調べてくること(100分)。本講義では予習が非常に重要である。 復習は、教科書を用いつつ、自分なりにノートを作成し、重要語句を確認し、ノートを完成させておく(100分)。									
【課題に対するフィードバックの方法】									
毎回、配付するコメントカードについては、積極的な記入を期待している。コメントカードの質問などを次の授業で回答する等を通して、教員と学生の双方向的な授業にする。									
【受講上のアドバイスおよび注意事項】									
現在の日本の政治や社会の仕組みについて説明をするので、自分の出身国との比較を通して、日本社会への理解を深めるようにしてください。									
成績評価方法	中間テスト40% 最終テスト 60%(最終テストは試験期間中に実施)								
教科書	前期「原題社会概論」で使用の教科書と同一である。前期に購入した場合は購入は不要 平成28年～31年度版「新版新しい社会 公民」東京書籍 <a href="https://www.tokyo-shoseki.co.jp/textbook/j/3/">https://www.tokyo-shoseki.co.jp/textbook/j/3/</a> 平成28年～31年度版 32349 新編 新しい社会 基礎・基本徹底ワーク 公民 112頁 454円 東京書籍 <a href="https://www.tokyo-shoseki.co.jp/materials/j/3/951">https://www.tokyo-shoseki.co.jp/materials/j/3/951</a>								
参考書	なし								
CC1102	授業に関連する実務経験				なし				